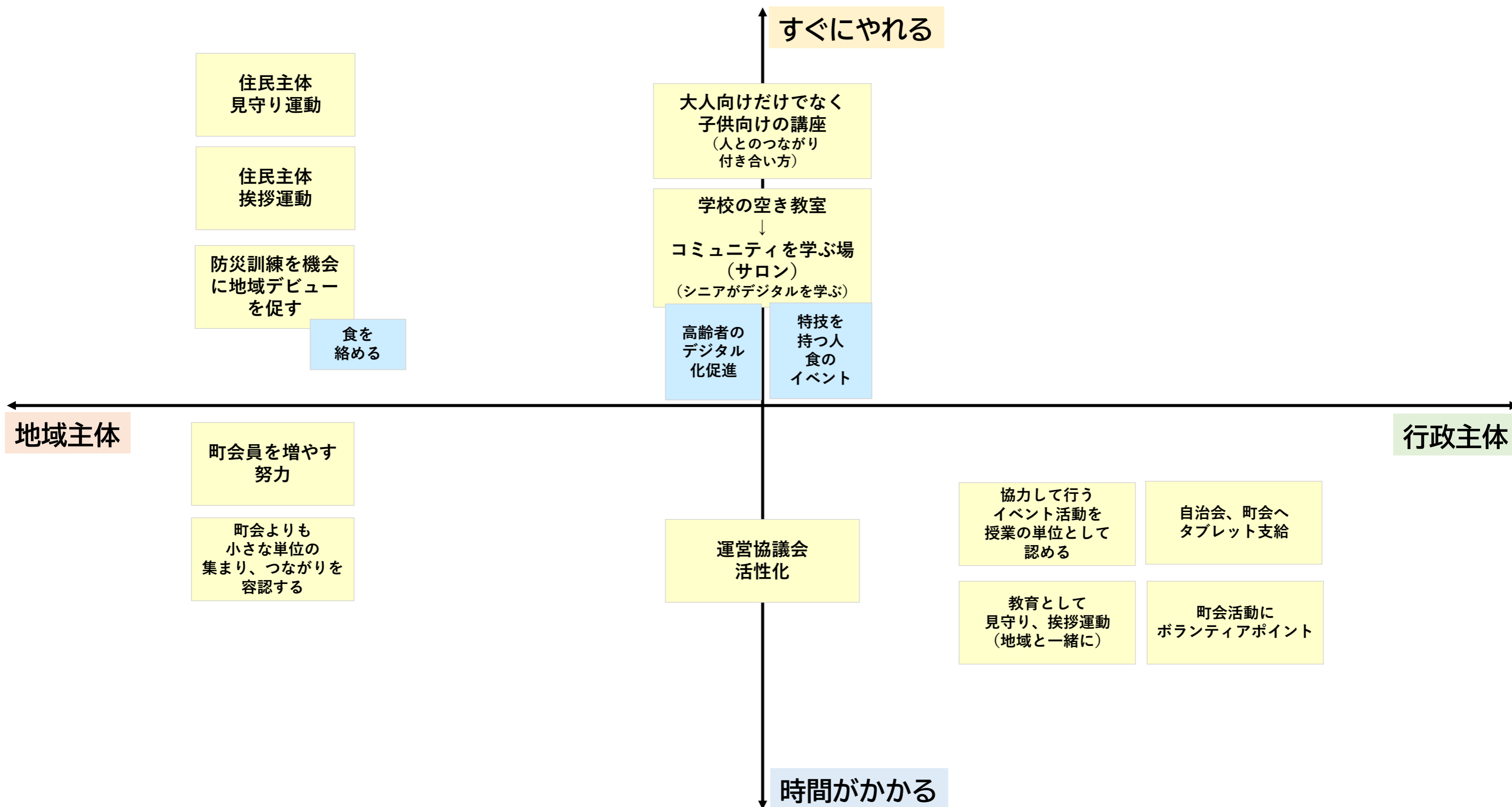


ありたい姿

教え合い、育て合う、人とのつながりが深まる横川

想い

高齢者同士はもちろん、子どもと高齢者が互いに教え合う、育て合うことができるしかけや場をつくることで、人とのつながりがあるまちを目指す。



つながり・交流

防災力向上

〈高齢者でも楽しめるもの〉
防災無線が聞き取れないのは現状大いに有ります

音が割れたり
方向（スピーカー）をもっと工夫してもらえば改善が出来ると思う

地域の防災力向上

- ・河川洪水対策
- ・地震対策
- ・火災対策

環境対策強化

- ・省エネ化3R推進
- ・緑地の質的向上
- ・巨樹の育成保全
- ・緑のトラスト（市民の投資促進）

防災無線聞きづらい

台風19号の後の川を見て回った

森林保全

環境への意識を高める

その人の持つ有用な情報を仕入れる
自然、災害、防犯

つながりが防災に生きる

官民連携

市民の政治と行政への参加ができるシステムの構築

市民・行政のネットワークによる困り事解決システムの構築

資源地の利活用

地場産業と大学の連携強化

- ・新技術の開発と導入
- ・人的資源の活用
- ・新規企業化の促進

既存社会インフラの再活用

- ・高尾山と国定公園
- ・鉄道・道路・河川のリンクの見直し
- ・住宅地の空き家対策
- ・上下水道・通信網
- ・電力施設・ガス施設

地域にあるもの活用
特色・暮らしづくり

ビギナーズ つながりの 始め方

人との関わりを持ちたくない最低限の関わりとは

イベントで団結を！

人とのつながりに不安や恐怖のある人もいる

生活の困りごとからつながりを始めてみたら…

〈わくわく感〉

地域の取組として、町会の行事を活発化することが大事だが、子供同志の町会の中でのつながりが昔と比べれば少ない

通学する学校区が自由になったことで、普段から遊ばないこともあり、これをどう工夫すれば良いか

町会の役員が取組みがもっとしっかり出来るように、市の講座みたいなのを設けて、勉強出来るが良い

外出して
出会える
知り合い
増える

集いや 活動の 場づくり

〈生きる力〉

若い方の地域参加が呼びかけても難しく、こんな方法で上手くいったなどの参考意見を聞きたい
事例なども教えてほしい

〈交流・つながり〉

高齢者は中々遠くの集まりの場に行きにくいので、町会の中に気軽に集まれる場を作りたい
ただ、それには同じ様な想いを持った人のグループを作る必要があると思う

〈若者〉

今回ワークショップに参加して、若者の姿がないことが気に掛かる

若者と高齢者が同じ問題について語り合う場所を設ける

関わりを持ちたくない人が増えている（若い世代）

多世代の意見交換の場を

子どもへの教育
↓
知らない人と話をしない

学校の景観の改善
花を植えるなど

教育

心の豊かさ
学校教育

小学校から人とのつながり
生き方の教育を

その人の特技を知り活用する
木工、縫物、植物の名前

人とのつながり
↓
新しい活動
↓
経験を

出会いの場が少なくなっている
↓
防犯になる

〈歴史〉
元八地域は歴史の流れが有り、それをもっと知る様な講座を開き、実際に見学会を行う

子どもの頃の思い出づくり（たくさん）

交通改善

交通アクセス改善

- ・新交通システムの検討
- ・自転車、歩行者対策
- ・道路、橋等の改善
- ・八王子駅の改善

地の利を活かす

〈移動〉

元八地域は道路が狭く、混雑するので、横浜の今できている空中ケーブルカーを走らせたなら良い

朝の交通車の量が多過ぎ

〈移動〉
高齢者が増えてくると自分の車では行かなくなるのでもっとハチバスを増やして、小回りの利く交通の便を考えて行きたい

〈施設・設備〉

公園や緑地にももっとベンチを増やして欲しい
市に要求しても中々難しい出来れば公園（大きめ、広い）にトイレがあれば助かる

（リニアモーターカー）
新しい交通網に見合った交通システムを